



# 人権教育だより

京丹後市立大宮中学校

令和5年11月13日

No.13



第二回目の授業は、「性的指向」について行いました。

大阪市民局作成の動画【きみと友達でいたいから～知りたい、多様な性のかたち～】「バスケット少年の秘密」というドラマを観て考えました。このドラマを通して、恋愛対象は異性という思い込みに気づき、好きになる性はそれぞれ違って当たり前だということや異性を好きになることも同性を好きになることも尊重されることについて考えました。全校生徒の感想を交流します。

全員が同じ性格ってわけでもないし、好きなものが同じってわけでもないから、一人ひとりが尊重し合うことが大切。人の性格、好みなどに「普通」ってのはないから、みんな違って当たり前。これが「普通」。今日の動画みたいにいきなりカミングアウトされたとき、対応の仕方に気をつけないと傷つけるから、だからこそ理解し合うことが大切。自分はどう生きていくのか、別に他の人に合わせる必要はない。 (2年)

自分ももしかしたら人を傷つけているかもしれないと考えることができた。映像の中で「僕はユウちゃんの事を何でも知っていると思っていた。けど、そうじゃなくてこれから知っていくんだ」という言葉が心に残りました。相手を一面で見ずに、多面的に見れる自分になりたい。そして話してくれた時は「言ってくれてありがとう」と深掘りし過ぎずに、でもドライすぎずに対応できたらと思う。自分を隠さずに誰もが好きに自分らしく生きられる社会にしたい。 (1年)

今回動画を通して、実際に近くにLGBTの人はいるのだと感じました。自分ももしジュンくんの立場になった時に、理解して相手の気持ちを大切にできるような人になりたい。どんなに仲が良くても相手のことを知った気になって相手を苦しめているかもしれないと今回思ったので、お互いに理解し、多様性が当たり前な世の中になってほしい。 (3年)

「異性を好きになる」ことが当たり前ではなくて、同性のことを好きになる人もいる。たくさんの人が幸せになれるといいなと思う。

海外だけでなく、いつか日本でも同性婚が認められたらいいな。 (2年)

今日の授業を通して、私がジュンくんの立場だったら同じような反応をしてしまうかもしれないと思った。だからこそ、ユウちゃんのようにカミングアウトしてくれた人を悲しませないようにLGBTの人のことをもっと知っていきたくと思った。 (1年)

ユウちゃん側で考えると自分がゲイということジュンくんに言うのはすごく勇気のいることだと思う。また、ジュンくん側で考えると急に言われてそう簡単に受け入れられないと思う。このような2人の思いにしているのは「男子は女子、女子は男子を好きになる」といった固定観念に縛られているからだと思う。一部の人だけでなく、より多くの人が様々な性について知り、当事者が言いやすい雰囲気を作っていくことが、一人ひとりの思いが尊重される社会になっていくと考えた。 (3年)

自分がカミングアウトした側だったらそれまでに緊張するだろうし、相手に「そうなんだね」と言ってもらえたら安心すると思った。また、自分がカミングアウトされたら前までの自分だったら「え」とか「なんで?」とか言っていたかもしれないけど、人権学習をした今だったら受け入れて、今まで通り話すことができる。私もこの学習をするまではあまり詳しく知らなくて、理解できていなかったのも、みんなが知っていければいいなと思った。(3年)

異性愛、両性愛、同性愛、誰の事も好きにならないなど、人の恋愛の価値観は様々あって、それを否定することは良くないと思った。同性だとしてもその人の人間性を好きになったということだから、素敵なことだと思った。また、そういうなかなか相談しづらいことを打ち明けることができる友達を大切にしたいと思った。(2年)

LGBTという言葉の通り、性的指向は様々であることを学んだ。私も普通は異性愛だと思っていたけど、こういう「普通」という考え方をするのがいけないんだと思った。多様な人々や考え方を理解し、認め合うことで、性的指向というくりだけでなく、様々な場面で多くの人々が尊重されているような社会を作っていけると思った。(2年)

自分の思っていることが相手に確実にあてはまっているわけではないし、自分と相手は違うから自分が思っていることを相手は思っていなかったりする。お互いに思っていることが違うからこそ、友達としてもっといろんな考えを知ることによって仲の良さも深まっていくと思った。みんなを認め合えば、自分勝手な偏見もないと思うし、信頼関係も生まれてくると思った。(1年)

LGBTQを知らないまま社会に出てしまったら、その人たちが知らないうちに傷つけてしまうかもしれないので、この学習は大切だと思った。でも、そもそもマイナスな発言を言わなければ、知らないうちに傷つけたりすることがなくなると思う。(1年)

今回の授業で学んだことは、自分の考えを基準にしてはいけないということ。自分を基準に考えてしまうとユウちゃんみたいに勇気を出してカミングアウトしてくれても自分とは違うから混乱してしまっただけで理解することができず、関係性も崩れてしまうかもしれない。自分を基準として考えずに、お互いが理解し合えるようにすることが大切だと思った。(3年)

今日の授業で身近にLGBTの人がいることは普通だと考えることが大切だなと思った。せっかく自分のことを信用してカミングアウトしてくれたのに、逆に後悔や悲しみを生むような結果だけはしたくないと思った。知らないうちに誰かを傷つけるような言動にも気を付けたい。(3年)

自分がずっと当たり前だと思っていたことや思っていることは、他の人からすると当たり前ではないかもしれない。そういう時は、否定的な意見を持ったり言ったりするのではなく受け止めて、みんなが自分の意志をしっかり持って本当のことが言い合える社会になれば、多様性のある社会になるのではないかなと思った。当たり前を決めつけない社会になったらいいなと思う。(2年)

